

イベントを エコにしてみよう!

ここまでで紹介してきた「エコイベントの先駆者たち」の取組。たくさんのヒントを見つけることができたでしょうか？ここからは、あなたが企画するイベント・お祭りについてどうすればエコ化できるのか、具体的にその「HOW TO」を解説していきます。チェックリストや手順など、ぜひ活用してください!

イベントのエコ化を推進するための5つのポイント

- その**1** ごみの発生を抑え、リサイクルを進めよう **01**~**07**
- その**2** 省エネルギー・省資源をめざそう **08**~**13**
- その**3** グリーン購入に取り組もう **14**~**17**
- その**4** 環境に配慮し、交通手段を考えよう **18**~**23**
- その**5** 参加者の環境意識を高めよう **24**~**27**

イベントを
エコ化するための
大まかな流れ



ステップ01

企画・準備

なるほど! 疑問解決 エコイベント成功のための 27の チェックポイント

ファーストステップではまず、企画するイベントがどれだけエコ化できるのか自分で確認してみましょう。次の項目をクリアできれば、地球にやさしく、おまけに予算にもうれしいイベントにできるかも。

01

NO! 紙コップ NO! 紙皿
食器は
リユースで。

お祭りのあとに残るのは思い出と、大量のごみの山…。使い捨て食器をやめて、洗って何度も使えるリユース食器を使ってみよう!

02

分別回収は
ごみ減量
の特効薬

分別を徹底すると余計なごみが減って知ってた?会場内に分別場所を設けて適正処理・リサイクルへつなげましょう。

分別場所への
スタッフ配備で効率UP。
持ち帰りも呼び掛けて。

03

**看板や
展示物**って
リース・レンタルで
充分かも。

イベントごとに看板や展示物を全部作るって、すごく無駄ですね。リースやレンタルで賄えれば、予算面でもお得かも。

「貸出」「レンタル」の
立札などは何度も
使いまわせばいい!

04

のぼりやユニフォーム。
これって
もう一度
使えない?

のぼりやスタッフユニフォームを使うのが一度きりなんてもったいない。他のイベントで再使用することも考えて準備したいところ。

05

たくさんの人に来てほしい!!でも配った**チラシ**はやがて**ごみ**になる…。

事前告知や会場内で配るチラシ。これも終わればごみになってしまう。インターネットや映像で替えられる部分もあるんじゃない?

これからは「マイバッグ」「マイボトル」「マイ食器」「マイ箸」の「4M」を…

07

チラシやポスターは必要最小限に。

チラシや資料は余らせれば予算もムダに。印刷部数をきちんと計算して、どうしても余ったものは持ち帰って主催者がリサイクルへ。

08

冷房は28℃、暖房は20℃
イベントでも当たり前!!

ただでさえ、たくさんのエネルギーを消費するイベント。会場の混雑状況を見ながら、適切な温度に設定しよう。

お天気や扉・窓の管理で冷暖房の効きがずいぶん違ってくるはず。

09

目立つのもいいけれど**ハデすぎる電飾**は…ね?

展示物がある時は、**適度な照明**で。看板やステージなども過度の電飾は控えたいところ。

控室など人がいない部屋のスイッチはこまめに切ろう。

06

マイバックはいまや常識。これからは**マイ食器持参**。

飲食ブースで大量に出る紙皿や紙コップ。マイボトルやマイ食器、マイ箸の持参を呼び掛ければ、参加者意識だって高まります。

11

降り注ぐ**日の光**。これを利用しない手はない!

屋内の会場でも、自然光を上手に取り入れれば照明や暖房のエネルギーを節約できるはず。**窓を活かした設営**など工夫をしてみてください!



LEDを使ったライトアップ(京の七夕)

LEDライトを使った灯ろう

13

太陽光にバイオ燃料。新エネルギーにも大注目。

太陽光発電やバイオディーゼル燃料といった**新しいクリーンエネルギー**も身近になってきています。イベントはそれらを使う絶好のチャンス。

14

使うなら、やっぱり**エコマーク・グリーンマーク**商品。

エコマーク・グリーンマークの付いた環境に配慮した製品やサービス、リサイクル商品を優先的に購入しよう。

12

選んだその設備、**省エネ仕様**ですか?

設備や機材を選ぶときは、**省エネ対応の機種**を。夜間のライトアップイベントだってLEDライトを使えば節電できます。

15

その**チラシ再生紙マーク**ついてますか?

チラシや資料を作るときは再生紙やソイインク(環境に配慮された大豆油が原料)などを使い、**印刷物には再生紙使用マーク**の表示を。

みやこ「**京グリーン電力制度**」
CO₂を排出しない太陽や風力、バイオマス、水力など、自然エネルギーを使って発電されたグリーン電力。京都では「エネルギーの地産地消」を目指して、京グリーン電力制度が設けられています。イベントでの導入ももちろんOK。
【問い合わせ】
京グリーン電力運営協議会 ☎075-708-8153

16

もらった人も、**地球もうれしい記念品**。

会場で配る記念品や販売物。これでもできるだけ間伐材を使った木製品など**環境にやさしいもの**を選びたい。もちろん簡易包装でね!

「旬産旬消」
(自然のまま、季節に
採れるものをすぐ
食べる)もおススメ。

17

17 地産地消。

これもまたエコ。
イベント会場で売の商品や
使うものはできれば地元の
農産品や地場製品で。輸送
にムダなエネルギーを使いま
せんから。

18

18 会場は公共交通機関で行ける場所がベスト。

イベントのエコ化は会場選
びから始まっています。地下
鉄や市バスなど公共交通を
使いやすい会場にすれば環
境負荷もぐっと減るはず。

19

19 駅・バス停から遠い会場ならシャトルバスでまとめて移動を。

公共交通機関の利用が難
しい会場の場合は、マイカー
利用を減らすため、最寄りの
駅・停留所近くからシャトル
バスの運行を。

20

20 電車・バスの利用は事前告知と場内案内が“肝”。

せっかく駅近くの会場にしても、
参加する人が利用しなければ
意味がない。チラシでの
告知や会場で呼びかけを。

会場に公共交通機関の
案内図や時刻表も
あると便利。

21

21 乗るならやっぱり低公害車。

参加者を運ぶシャトルバスは
もちろん、準備に使う車両も
電気自動車やハイブリッドカー
など環境負荷の少ない自動
車を選びたいところ。

22

市バス・地下鉄の
カードを特典
パスにするのも
いいかも。

P16のコラム参照



22

22 利用特典があれば電車やバスで来なくなる!

市バス・地下鉄とタイアップ
したイベントや利用者特典を
設ければ、公共交通機関で
出かけたくなる。「お得感」を
利用すべし!

23

23 マイカーならエコドライブ。相乗りなんかもどうでしょう?

マイカーでの参加者が見込
まれる場合は、アイドリングス
トップなどエコドライブや相乗
りを呼び掛けよう。

24

24 来場者もどんどん巻き込む。それが「エコ化」の流儀。

エコの取組の一つひとつに
触れてもらうことで、参加者
の環境に対する「気づき」
のきっかけになるはず。

マイボトルの持参や
公共交通の利用、
ごみの持ち帰りを、義務でなく
「一体感・達成感」に感じて
もらえれば大成功!

25

25 エコへの取組。その意味までも知ってもらう工夫を。

たくさんの人が集まるイベン
トはエコ化の取組を知っても
らう絶好のチャンス。啓発ブ
ースやパネル掲示等でアピー
ルして。

26

26 イベントの作り手も共有したい環境への意識。

企画段階から話し合いの中で、
ぜひ環境について意識の共
有を。文章の配布・送信や、
会場へのスローガン掲示な
どで心を一につに!

請負業者さんや
当日のアルバイトさんにも
解りやすい工夫を。

27

27 イベントで出る環境負荷。それをほかで取り返す、という考え方。

イベントで出た環境への負荷。
それを他の取組で相殺する
「カーボン・オフセット」もぜ
ひ取り入れてほしい一つ。

「カーボン・オフセット」とは?
人がたくさん集まるイベントでは、どんなに
工夫してもやっぱり普段よりたくさんのCO₂
が排出されるもの。それを主催者が行う他の
様々なCO₂削減の取組で相殺すること。イベ
ントで得る成果、そして楽しさを満喫したら、
地球にもぜひきちんとお返しを。

「登録制度」の活用で エコ化をPR!

皆さん、チェックポイントはいくつクリアできたでしょうか？京都市ではイベントのエコ化へ取り組む人々を応援するために「京都市認定エコイベント」の登録制度を設けています。主催者の取組をイベント参加者へより分かりやすくアピールできるこの制度。ぜひ活用してください。

- 「イベントのエコ化を推進するための5つのポイント」P19は、全てクリアできていますか。全てのポイントで一つ以上エコ化の取組を実施するイベントは、「京都市認定エコイベント」に登録できます。
- 登録されると、取組の項目数に応じて、1から5のエコレベルが決められ、京都市のホームページで紹介されます。
- 申請先：■京都市 環境政策局 循環型社会推進部 循環企画課
FAX:075-213-0453
メール:junkan@city.kyoto.jp (件名に「エコイベント申請」と書いてください)
■もしくは、各区役所・支所内のエコまちステーション(連絡先 裏表紙)
- 申請用紙：裏表紙記載のホームページからダウンロードできます。

登録して使おう! 「エコイベントマーク」

認定エコイベントに登録すると、エコレベルを示した「エコイベントマーク」をポスターやチラシ、イベント会場でのアピールに使うことができます。

エコレベルとマーク

エコイベント マーク					
エコレベル	1	2	3	4	5
取扱項目数	6~9項目	10~14項目	15~19項目	20~24項目	25項目以上

- エコイベントマークは裏表紙記載のホームページからダウンロードすることができます。

疑問・相談は、地域の 「エコまちステーション」へ

登録制度に、エコイベントマーク。ぜひ利用したいけど何から始めたら・・・と不安なあなた。あなたのすぐそばに相談窓口があるので、ぜひ利用してください。最寄りの区役所・支所内の「エコまちステーション」は、環境行政の拠点窓口。エコに関するいろんな相談に応じています。

こんな疑問も 相談できます。

イベントを
エコにしたいけど
どうしたらできるの？

どうすれば、
ごみは
減量できる？

リユース食器を
使ってみたいけど、
どうしたらいいの？

認定
エコイベントへの
登録方法は？



賢く使おう! 「リユース食器」助成金制度

イベントでの使い捨て食器をなくし、ごみ減量に大いに役立つことで注目される「リユース食器」。京都市ではその導入費用に対して助成制度を設けています。賢く活用して、イベント経費も、環境への負荷も軽くしましょう!

- 対象となる：自治会・町内会、NPO、学校などの団体が、京都市内で開催し、リユース食器イベントを使って100食以上の飲食品を提供するイベント(京都市認定エコイベントへの登録が必要です)。
- 助成内容：リユース食器導入費用の2分の1(上限10万円)
- 助成対象：リユース食器のレンタル費用のほか、コーディネーターの人件費、食器洗浄機などのレンタル費用(食器の破損や紛失に伴う補償金は対象外)
- 申請受付：各区役所・支所内のエコまちステーション
- 助成申請：申請受付は原則としてイベント開催日の2週間前まで
※助成金の予定総額に達した時点で受付を締め切る場合があります。
- その他、詳しくは裏表紙記載のホームページまで。



ステップ02

実施・運営

リユース食器を使った イベント会場 「ごみ減量大作戦!!」

イベント・お祭りの目玉と言えば、やっぱり屋台・飲食ブース。けれどそこから出る大量の使い捨て紙皿、紙コップ、割り箸は運営者にとって頭の痛いところ。そこでおすすめしたいのが「リユース食器」。その導入・運営方法を紹介します。

「リユース食器」って どんなもの?

リユース (reuse) 食器とは、使い捨てではなく洗うことで何度でも繰り返し使える食器。主にイベントで使用され、カップや平皿、お椀型ものなどがあります。使い捨てのごみを削減できる、エコイベントの強い味方です!

まず手始めに 何をすればいい?

イベントの中で、どの部分をリユース食器にするのか、まずは検討を。実際に食器を使う飲食ブース(模擬店・屋台)の担当者に対し、どのような容器を使いたいかが事前にヒアリングしましょう。

どのくらいの食器がいるの?

食器の必要数は、使い終わった食器を「会場ですべて繰り返し使う」か、「当日の使用数をすべて用意しておく」かによって変わってきます。過去の販売数や当日の販売見込みを把握し、必要数を決めましょう。人数が読めない場合は、上限を区切り「限定〇〇食はリユース食器」とする方法もあります。

どうやって借りるの?

リユース食器は、NPOから借りられるものや、地区で共有するものなど様々です。NPO等に相談すれば、色々とアドバイスももらえます。会場の水道の事情やリユース側の洗浄のシステムなどを確認のうえ、手配しましょう。

例えば

【リユース食器の貸出・相談】
特定非営利活動法人
地域環境デザイン研究所
ecotone (エコトーン)
tel:075-205-1433
http://www.ecotone.jp

会場での「貸出・回収」のナビゲーションはどうすれば?



【貸出】リユース食器の貸出方法は、会場に「貸出所」を設け、利用者がそれを持って各模擬店を回る方式と、模擬店で貸し出す方法などがあります。

【回収】リユース食器の回収方法は、回収所で回収する方法と、模擬店で回収する方法などがあります。その他、デポジット制(預かり金制度)を導入することも検討してみてください。

リユース食器の 洗浄と食品衛生法

イベント会場に飲食ブースを出店する場合は、京都市の保健センターでの手続きが必要です。リユース食器を使用する場合は「洗浄・乾燥」や「保管」の方法について詳しく尋ねられる場合があります。事前にきちんと計画して届け出ましょう。

担当リーダーを決め、 人員を確保しておこう

ただでさえ大忙しのイベント会場。リユース食器を扱う場合は、専任の担当リーダーを決め、その指示によってスタッフが動くシステムを構築しておきましょう。また、貸出・回収・洗浄などの流れが決まったら、その作業量に合わせて人員を適正に確保しておくのも成功のポイントです。

来場者へPRする 方法も考えよう

事前告知はもちろん、来場者が会場で混乱しないよう、スムーズにナビゲートできる案内図・案内板なども用意しましょう。来場者にエコへの「参加意識」を持ってもらうことも、リユース食器導入の大きな目的の一つです。

分別回収をスムーズにする「ごみステーション」をつくろう!

会場でのごみの散乱を防ぎ、ごみを減量するためにぜひ設けたいのが「ごみステーション」。分別回収やリサイクルがスムーズになり、来場者の環境意識の醸成にも一役買うはずです。

- 会場の広さや予想来場者数、人の流れなどを考えて設置数や設置場所を検討(リユース食器の回収ブースと一緒にすると効率的に運営できます。)
 - 分別の種類や回収方法を決めたら、分別ごみ箱などの備品を用意。
 - チラシでの事前告知や当日の会場での案内方法を決めて準備。
 - ステーションの担当リーダーを決め、当日のスタッフを確保。
 - 当日は、スタッフを配備し、来場者にごみの分別を呼びかけると効果的です。
 - イベントから出るごみは事業系廃棄物*です。許可業者に引き取ってもらい、きちんとリサイクル・処理する必要があります。
- *一般廃棄物と産業廃棄物の2種類に分類されます。



エコへの取組を来場者にも知ってもらうための仕掛けとは?

せっかくがんばってチャレンジしたイベントのエコ化。来場者にもそれをぜひ知ってもらいたいところです。

- エコ化への取組をチラシやポスター等でも紹介。
- エコイベントマークを会場にも掲示しよう。
- 環境に関する啓発ブースなどを企画。
- 会場アナウンス、ステージでのMCなどでも取組を紹介しよう。

ポスターやチラシに載せたり、会場に掲示してエコ化をアピールして!

ステップ03 検証・まとめ イベントをみんなで振り返ってみよう

イベントの後、ホッと一息つきたいところだけど、忘れてはいけないのが「成果」の検証。皆さんの協力の下、せっかく実現したイベントのエコ化。次へつなげるため、きちんと調査してみてください。ごみの量や処理方法などを見直せば、反省点だけでなく、きっと「達成感」も味わえるはず!

イベントをエコにしてみよう! イベントをエコ化できたかチェックしてみよう!

- 計画したエコ化の取組を全て実行することができた?
- できなかったエコ化の取組があれば、その原因を考えよう。
- ごみの種類ごとの発生量やリサイクルできた量はチェックした?
- イベントで使った電気やガス、水道などのエネルギーの使用量は計算した?
- 公共交通の利用状況はどうだった?

イベントを通して気付いたことや工夫したことなんかを記録して、次のイベントに活かしてください。

- 「京都市認定エコイベント」に登録したイベントは、イベント実施後に「実施報告書」を必ず提出してください。
※実施報告書の様式は裏表紙記載のホームページからダウンロードすることができます。